

日本学術会議 健康生活科学委員会
生活者視点で健康と暮らしの課題を検討する家政学分科会
第26期第8回議事要旨

日時 令和7年8月27日(水)17時~18時30分

場所 ビデオ会議(Zoom)

出席者:杉山久仁子委員長 守随香副委員長 阿部栄子委員 大藪千穂委員 佐藤裕紀子委員
重川純子委員 宮崎陽子委員 宮野道雄委員

欠席者:池田彩子委員、小川宣子委員

資料

資料1-1 第26期第7回家政学分科会議事要旨案(委員用)

資料1-2 第26期第7回家政学分科会議事要旨案(公開用)

資料2 第26期の活動について

議題

1. 議事要旨案の確認(杉山委員長/宮崎委員) 資料1-1、1-2

第26期第7回生活者視点で健康と暮らしの課題を検討する家政学分科会議事要旨案を確認し、誤字の修正をもって了承された。

2. 第26期の活動について(杉山委員長) 資料2

3. 生活科学系コンソーシアムシンポジウムについて(杉山委員長)

第26期の活動の具体的な方向性について、委員長より、資料2をもとに2つの提案について説明がなされた。それらをふまえて「報告」の具体的な内容について審議し、併せて生活科学系コンソーシアムシンポジウムについても審議した。

今期は、家庭科教育に関する課題等について「報告」を発出する方向で、WGが検討していくこと、シンポジウムの開催方法についても併せてWGで検討することとなった。検討結果は次回の生活科学系コンソーシアム会議までに分科会に報告される。

4. その他

博士課程論文発表会について、杉山委員長より、遠方の人も参加しやすいオンライン開催とする予定であること、日程は、生活科学系コンソーシアムの会議にて決定すること、今後担当の依頼を行うことが確認された。

以上